第　１４１号
2014　10月１日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部

10月 広報うらにし 10月号

・自転車泥棒

まだ、夜も明けきらぬ朝、浦添陸上競技場に自転車で行った。いつもはバイクで行くが、その日は放置された自転車が可哀そうで、久しぶりに乗った。ラジオ体操を終え、30分ほどランニングして汗まみれで止めた場所に行ったら、消えている。盗難を認識するまでに時間がかかった。盗難防止として前輪を外してあったのに。沢山のウオーキングやランニングする人々がいる中で、信じられない出来事だ。腹が立つ。しかも朝から。20年以上前に購入したもので古いが、息子に買ってあげたもので愛着があった。特徴のある盗品なので盗人はビクビクしながら乗ることだろう。いい気味だ。許さないぞ！でも、これで新しい自転車が買えるという喜びもある。伊映「自転車泥棒」を久しぶりに見た。感動もの だ？【 宜野座 】

・自治会対抗ハンドボール大会 堂々の優勝！　９月１４日

高良政幸名将率いるチームが一番最後まで残った。中河淳一キャプテンの下に集まった、元スーパースターの面々が縦横無尽に走り回り圧倒的な強さを見せつけた。敬老祝いが試合日と重なり応援の少ない会場ではあったが、見事に優勝した。浦西ハンド復活を予感させた！

行政区住民登録人口（７月末）

世帯数	661	総人口	1802
自治会加入	404	加入率	61％

定期清掃（第３日曜日）
リサイクル活動（同上）

///// 10月行事 ///////

４・５日 陸上競技
14日 戦没者追悼式
18・19日　歌碑巡り
12日　美ら町通り隊活動

文化展　11月１日～2日

出展希望者の皆様
早めのご準備を！
絵画・写真・盆栽・書道・手芸品等
＊２日(日)はバザーも開催
出店希望者はご準備を！

＊敬老会　盛りだくさんの舞台で盛り上がり参加者全員が大満足！　いつまでも健康長寿で！

名司会
平良昇　↑

寿会　辺土名さん

覚えたてのフラ

市会議員　伊礼　亀川　浦崎

これまでの貢献に感謝して、祝い金が贈られ大喜び。放課後子ども支援の琉舞の踊りに目を細め昔を思い出し「心が洗われた」とまた喜び。これからも健康長寿で地域のサポーターとして色々なことを教えて頂きたいものです。

９６歳の宮野さんは、何と喜びの短歌まで詠んだ！
幾山河　辿り辿りて　午年の
九度給はる　命寿ぐ　　＊お見事！

寄付　福嶺勝公 5,000　真境名あき琉舞道場 5,000　ひらかわ弁当 5,000
差入　かりゆしC/お茶２ｃ　川満一彦（Ｂ３）/お酒　與座範秀/お菓子（F81）　　敬称略

■第四回文武祭（浦西中学校校区のエイサー祭り）

浦西・にしばる青年会を中心に仲間、屋冨祖の市内青年会も参加、更には嘉数青年会、遠くはエイサーの本場の中部・謝苅青年会も駆けつけ会場は例年にも増して熱気を帯びました。山城校長も青少年・後輩の健全育成にとても貢献していると主催者に感謝の弁。予報の大雨が晴れに変わり、空には中秋の名月がくっきり。正に奇跡の宵でした。

松本市長も駆けつけて激励。

■保育園分園建設について

祭り広への保育所分園の建設に関して、市保育課からの説明会を二回受け、自治会では臨時総会を開き広く深く議論を重ねたてきました。市に対する交通安全策の条件の交渉をしてきましたが、市の返答が我々の要求に合致してことで、評議委員会に諮り保育所建設を受け入れることと致しました。建設的なご意見ありがとうございました。地域のとってもありがたい保育園になってくれることを期待します。
今後は、残り用地の駐車場化に向けて取り組みますので、引き続き皆様のご協力を宜しくお願い致します。

✓ＦＭ２１パーソナリティー　　トミーこと天久富雄（E59）

人生の生き方について琴線に触れる語りで評判です！
仏教はお釈迦様（ブッダ）の教えである。紀元前５～６世紀。お釈迦様は坐禅修業によって真理を悟り、人生の悩みや苦しみから解放された。この真理とは「この世のすべては移ろう実相の無いもので、見た目にはあるように見えても、いつかはなくなってしまう。空」という見方である。ブッダは「空」なものにとらわれたり、執着すると、人生を苦しいものにするぞと教えたのである。

生身の人間の必要な欲は認めつつも、それにとらわれること、追い求めることを戒めたものである。私たち人間は十分足りているにもかかわらず、もっともっとと「欲」に振り回されて生きている。そのような生き方には心の平安や幸福感も訪れない。
すべては川の流れのようである。また、人生も。
ＦＭ-21、毎週月曜日 13 時～14 時お聞き下さい。
お便りお待ちしています。

＊浦西自治会についての紹介も盛りだくさんで必聴ですよ！

ティータイム

2014年９月18日

平良　博

浦西団地の夏祭り

私が住んでいる浦西団地は最初の入居からもうすぐ32年を迎える。当初五十数世帯からスタートし、今では400世帯を超え、浦添市内でも有数の自治会活動が盛んな地域である。毎年恒例の夏祭りが今年も8月に開催された。当日はあいにくの大雨の中、朝から役員と7年ぶりに班長になった私も慣れない手つきでやぐら作りやテント張りを行い、夕方からは飲み物サービスや会場周辺の交通整理も協力しながら担当させてもらった。
祭りの演目はゲストの浦西中学校の吹奏部の演奏から始まり、子どもエイサー、ハワイアンフラ、踊りをはじめ多彩なプログラムだった。途中、急に雨が降り出したが、公民館が開放され、中で子ども同士仲良くおやつを食べていたり、親子でゲームをしているほほ笑ましいシーンも見えた。雨も晴れ、祭りのメーンである青年エイサーが始まると周りになくさんの人垣ができた。浦西住民が育てた浦西青年エイサーはメンバー二十数人ではあるが、真夏の夜、大粒の汗をかきながら力強く、一生懸命演技する姿に毎年感動しながら見物している。
メンバーの中に高校生と思われる子も先輩たちに交じって演技している。学校の部活動の仲間たちとは違い、社会で頑張っている先輩たちと共に活動し、先輩たちからいろいろ学ぶことができる良い機会だと思う。また、この子たちが成長して将来は後輩をさらに立派に育ててほしい。そんなわが団地の夏祭りを誇りに思いながら、交通整理から解放されてサービスの泡盛をごちそうになった。
（浦添市、再任用職員、61歳）

・『ネパール便り　世界の秘境・ヒマール～』　E-53 坂本氏

今回は「食文化」について、私達とチョット異なっていることを紹介します。私は仕事柄、町を訪問するときは必ずバザール（市場）を見ます。バザールを見ると、そこの食生活がわかります。また、季節の野菜がどこで栽培されているかが会話の中で知ることが出来ます。街を歩くと至る所でキュウリを縦長に切って売る女性達を見かけます。味付けはトウガラシを練って香辛料を入作るそうです。ネパールの方に「カクロ（キュウリのこと）はミトチャ（おいしい）？」と尋ねると「デレイ（とても）ミトチャ」と返事がきます。私には理解できませんが…。本当においしそうに食べています。果物ではザクロが多く売られています。何年前だったでしょうか、日本ではザクロに女性ホルモンが多く含まれ美肌に良いとのことで、スーパーで大量に販売されたことがありました。ザクロが原因だとは思いませんが、ネパールの女性は目を奪われるような美しい女性達です。このザクロを食べてみましたが、とても甘かったです。バザールには私達と共通している日本の品種の野菜や果物が多くあります。その理由は、青年海外協力隊員としてネパールに来て、生活向上のため、日本の野菜や果物を紹介し、栽培指導した結果とのことで、ネパールでは高く評価されています。ダイコンは今なお、日本の品種名（美濃早生 Minowase）で普及しています。

＊リサイクル収益金

９月末実績
168,663 円

毎月第３日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力をお願いします。
＊アルミ缶はつぶして出して頂けると助かります。

・美ら町通り隊活動　９月７日（日）午前中活動

公民館から北側の歩道の花壇の草取り、掃除を実施。
きれいになりました。
次回は南側です。

・香典返し　ありがとうございました。

池村賢隆様より（E7）故（母・良子様）20,000 円